

令和4年度 森林づくり活動の貢献度可視化手法検証業務に係る提案の評価項目一覧

提案者:

実証試験のテーマ:

評価項目	配点	配点			評価点	摘要
		優	普通	劣		
1 試験計画 (50/100)	① 試験内容					
	ア 仕様書の主旨に沿った提案となっているか 偏った内容となっていないか	10	10	5	0	5
	イ 効果的で質の高い提案になっているか 試験に資する独自の提案がなされているか	10	10	5	0	5
	② 試験場所					
	ア 試験場所は的確か	10	10	5	0	10
	③ 試験方法					
2 実施体制 (15/100)	① 委託業務の実施・管理・バックアップ体制					
	ア 円滑な調査遂行のための人員体制が組まれているか	5	5	3	0	5
	イ 適切な者が管理者となっているか	5	5	3	0	5
	② 事業を行う上で適切な財政基盤、経理処理能力を有しているか	5	5	3	0	5
	③ 業務実施にかかる能力					
	ア 当該提案に有用な研究開発実績を有しているか	5	5	3	0	5
3 業務実施にかかる能力 (20/100)	イ 当該提案に有用なネットワークを有しているか	5	5	3	0	5
	② 業務担当予定者の経験・能力					
	ア 実証試験に関して、幅広い知識・経験を有しているか	10	10	5	0	10
	イ 海外調査の経験があるか	5	5	3	0	5
	① 事業成果達成のために、日程・作業手順が的確であるか	10	10	5	0	5
	① 積算経費の内訳は妥当か 再委託等がある場合、その内容、金額は適切か	5	5	3	0	5
4 スケジュール (10/100)						
5 予算規模 (5/100)						
		合 計			78	

- 注) 1 100点満点とし、各項目について、(優)(普通)(劣)の3段階で評価し、合計点が80点以上を採択対象とする。
 2 応募の辞退等のやむを得ない事情がないかぎり、評価点が高い案件を採択する。
 3 「摘要」欄には、3段階評価とした理由等を簡潔に記入する。